# VRで業務効率化をサポート

## ㈱コーホー部

これまで、VRの利用にメリットがあるとは認識されていなかったような分野にまで、その活用は広がっている。例えば、ショールームや物件などの内覧、営業のプレゼンテーション、また業界・業種を問わず研修や教育シーン、さらに旅行や観光向けの情報まで、VRには無限の可能性がある。

そんなVRを新事業としてスタートしたのが、企業PR動画や採用支援動画製作を手掛けているコーホー部（大仁田英貴社長）だ。

VR導入のメリットとして、業務効率化、質の向上が挙げられる。時間、場所を問わず反復して視聴することが可能で、実際にその場所に行かなくても360度リアルな体験をすることが可能になる。実際にその場所にまで行く時間や労力などを軽減できることに加え、説明などもVR上で行うことができることから人員の削減も実現できる可能性がある。また、外国人に対しても、翻訳して製作することで業務マニュアルを的確に指導することができる。

同社はVR専用の撮影機材を揃えているほか、VR製作のシステム構築などを手掛ける企業とも提携していることから、顧客のニーズにあったVRを製作することができるのだ。

今、企業は人手不足やグローバル化など、さまざまな課題を抱えている。自社の課題を解決しつつ、成長を果たすための手段の1つとして、VRを検討してみてもよいのではないだろうか。最後に大仁田社長は「本社内でVR体験を無料で実施しているので、気軽に問い合わせてほしい」と話している。